

町民ランナー178人が完走 第33回美羅尾山ろく完走マラソン大会

この大会は毎年、体育の日にスポーツに親しみ、各自の体力を測ることを目的に開催されています。種目は、らくらくコース1キ、ほのぼのコース3キ、さわやかコース5キの3コース。それぞれ、一般とファミリーの部に分かれて、肌寒い中、各自の体力に合わせた距離で完走を目指しました。

上位の結果は次のとおりです。

(敬称略)

□らくらくコース(1キ)

▼1位/山家 朱理 4分57秒
▼2位/小西 岳登 5分02秒
▼3位/小杉山航生 5分08秒
▼4位/古館 杏菜 5分30秒



さわやかコース(5キロ)の様子

□さわやかコース(5キ)

▼1位/杉山 駿介 17分13秒
▼2位/中村 謙太 20分09秒
▼3位/近藤 佑哉 20分33秒
▼4位/今井 玄 20分57秒
▼5位/坂上 純輝 20分59秒
▼6位/山崎 達哉 21分10秒
▼7位/曾我部 翔 21分23秒
▼8位/土佐 大樹 21分35秒
▼9位/坂上 聖悟 21分53秒
▼10位/木村 龍太 22分56秒



ほのぼのコース(3キロ)スタート

「みんなのスポーツ」参加者募集!

■ニュースポーツ地域巡回教室

▼期日・場所

- 川湯会場/11月7日(月)・川湯青少年会館
- 奥春別会場/11月8日(火)・奥春別小学校体育館
- 南弟子屈会場/11月10日(木)・昭栄小学校体育館
- 屈斜路会場/11月17日(木)・屈斜路研修センター
- 美留和会場/11月21日(月)・美留和小学校体育館
- 弟子屈会場/11月24日(木)・弟子屈小学校体育館
- 仁多会場/11月25日(金)・仁多交流センター

▼時間/19時~20時30分

▼講師/弟子屈町体育指導委員 ほか

▼種目/キンボールなど

※参加者が少数の場合は開催しませんので、あらかじめご了承ください。

□申し込み・問い合わせ先/町教育委員会社会教育課体育振興係 ☎482-2948(課直通)まで。



キンボールなどニュースポーツを楽しみませんか



選手宣誓をする驚足ファミリー

第33回美羅尾山ろく完走マラソン大会(町教育委員会主催)の表彰式が行われ、優勝者や優秀選手に賞状が授けられた。

▼5位/鷺足 和延 5分31秒
▼6位/磯里 萌衣 5分42秒
▼7位/金須 渚 5分51秒
▼8位/奥野 冬果 5分54秒
▼9位/宮田 奏海 5分57秒
▼10位/古館 幸枝 5分58秒

□ほのぼのコース(3キ)

▼1位/山崎 美玖 13分02秒
▼2位/船坂 唯 14分27秒
▼3位/芝田洗太郎 14分28秒
▼4位/小杉山遥月 14分37秒
▼5位/渋谷 芽空 14分39秒
▼6位/工藤 夏菜 14分43秒
▼7位/藤田 佑大 14分48秒
▼8位/長谷地貴文 15分01秒
▼9位/鶴田 裕介 15分08秒
▼10位/松田 亜祐 15分10秒

富山の大学生が観光調査

富山国際大学の助重ゼミ(助重雄久准教授)の学生が、9月16日から20日までの5日間で、本町の観光に関する調査に訪れました。

調査は「北海道弟子屈町における着地型ツーリズムの展開と富山への応用」という研究テーマ。本町の観光客の行動や「てしかがえこまち推進協議会」(株)ツーリズムで



マイ箸作りの様子

着地型ツーリズムの浸透度を、観光客の皆さんへの聞き取り調査をもとに検討・分析し、着地型ツーリズムの成果と課題を明らかにするものです。

訪れたのは、同ゼミの学生5人と助重准教授の6人で、16日には摩周湖や硫黄山などの主要観光地を視察。17・18日の2日間で、摩周湖や道の駅摩周温泉で、訪れたお客さま一人一人に聞き取り調査を行いました。

助重准教授は「たくさんのお客さまが集まる場所で聞き取り



調査に訪れた学生の皆さん

女性部会が着地型ツアー

てしかがえこまち推進協議会

初日は、参加した男女が共同作業を行う「マイ箸づくり」や、弟子屈グルメを味わうパーティーが行われ、親睦を深めました。

2日目は、川湯温泉街をテーマに「ゆるゆる街歩き」「ウオークラリー」を行いました。フィナーレは、温泉のまちならではの湯川を舞台に「温泉川で愛を叫ぶ」と題して、みながツアーづくりを、昨年からの継続して実施している事業で、ターゲットはもちろん婚活中の独身男女です。2日間の日程で行われ、9人が参加しました。

女性部会(高梨ひとみ部会長)は9月18日、着地型観光推進の環として「摩周湖のまちで始まる2人のヒストリー」と題した婚活ツアーを実施しました。この事業は、女性部会が楽しんで

「着地型ツアーの造成をする上では、ターゲットの設定が非常に重要です。これは旅行以外のどんな商品にも共通することですが、ターゲットを設定した上で、そのターゲットに合わせた商品づくりが大切です。」

裏方に徹した高梨部会長は「今後はさらに内容の充実を図るとともに、他の団体などとの連携などを模索しながら、弟子屈ならではの着地型ツアーとして定着させていきたい」と話しています。

調査ができた。結果を分析して町の観光振興に役立ててほしい」と話していました。

てしかが観光塾特別公開講座

2011年 11月12日(土) 13:00開演 16:05終了

会場:川湯ふるさと館 川湯温泉2-3-40 ☎483-2060

※入場無料 どなたでも入場できます。当日、直接会場へお越しください。

テーマ 着地型観光と地域づくり、地域経営とは

【第1講】13:00~ 基調講演
講師 井上健二さん(国土交通省 北海道運輸局 企画観光部 部長)

【第2講】14:20~ スペシャル・トークセッション

■ファシリテーター 山田桂一郎さん (JTIC SWISS 代表、てしかがえこまち推進協議会アドバイザー)

■パネリスト

- 出口竜也さん (和歌山大学教授)
- 竹林浩志さん (和歌山大学准教授)
- 井上健二さん (北海道運輸局 企画観光部長)
- 徳永哲雄町長 (てしかがえこまち推進協議会会長)

お問い合わせ先/てしかがえこまち推進協議会事務局(役場観光商工課)
☎482-2940 FAX482-5669 E-mail:ecomachi@masyuko.or.jp